

新たな医療機器開発のための人財を育成します ひろしまバイオデザイン フェローシップコース

広島大学では、医療機器の開発にデザイン思考の手法を取り入れ、イノベーションをもたらす人財の養成プログラム「バイオデザイン」の受講生を募集します。



ひろしまバイオデザイン



SCHOOL OF INTERNATIONAL
BIODESIGN



開講期間

令和5(2023)年4月～令和5(2023)年12月 [予定]

場 所

広島大学 霞キャンパス
(広島市南区霞 1-2-3)

概 要

*新型コロナウイルスの影響により内容変更の可能性あり

- 米国スタンフォード大で確立された実践的な教育プログラム、世界中で展開され、20年にわたる実績をもちます
- 国内では、東京大、大阪大、東北大につぐ4校目の開講
- 医療現場の徹底した観察により、潜在的ニーズを探索し、本当に必要とされる医療機器の開発につなげる手法を習得
- 医療従事者、デザイナー、エンジニア、経営企画、管理、財務など異なる専門分野から多様性のあるフェローチームを編成
- インド・バイオデザイン (SIB) と連携したプログラムとして運営されます

募集内容

【令和5(2022)年2月24日(金)締切】

- 定員4名程度(受講料が必要となります。)
- 医療機器イノベーション、起業に興味のある方
(医系科学研究科の科目等履修生として参加いただけます)



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/news/61502>

運営・お問い合わせ

広島大学 学術・社会連携室 産学連携推進部
バイオデザイン部門(担当: 溝隈)
MAIL: biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp
TEL: 082-257-1992/1555

Hiroshima Biodesign

スケジュール
(予定)

事業化までのステップをプロセス化
大学院講義と連動

	内容
4月～6月	チームビルディング 医療現場観察①
	医療現場観察② 「観察と課題の特定」
	医療現場観察③ 「ニーズの記述」
7月～9月	ニーズの選択① 「疾病の基礎・既存の治療法」
	ニーズの選択② 「ステークホルダーと市場の分析」
	ニーズの選択③ 「ニーズの絞込み」
10月～11月	コンセプト創出① 「アイデア出し・解決策の創出」
	コンセプトの創出② 「プロトタイプ製作」
	コンセプトの創出③ 「最終コンセプト選択」
12月	事業化① 「開発戦略とビジネスモデル」
	事業化② 「計画立案と実践」
	修了式

FELLOWSHIP COURSE 2023